

働く卒業生の

ターニングポイント

～人生を楽しく過ごすヒントに出会える～



今回は卒業生4名をお呼びして、学生時代の経験が生きた出来事、公益大で学んだこと、学生時代とのGAP、今の働き方を選択したいきさつなどなど、様々なお話をざっばらんにしていただきます。「何か」に出会いたいあなた。チャンスです。一步前に踏み出せる勇気がもらえます。

公 期 祭 1 日 目

東北公益文科大学 酒田キャンパス 中研修室1

10

19

土

SATURDAY

12:00～14:00

ゲスト



堀米裕子さん

1期生

岩手県出身。2005年卒業生。祖母の介護経験から心・体の健康の大切さを感じ、おなかサロン PonPon を経営。地元洋野町の『モグっぺ』グッズ企画販売も手がける。家族との時間を大事に生きたいと思っています。



小川梓さん

3期生

宮城県松島町出身。2007年卒業。電線メーカーに入社し、現在勤続13年目。(総務部人事労務グループ所属) 8歳と3歳の2児の母。好きな言葉は「一石三鳥」

2012年に本大学を卒業後、神奈川の不動産会社で勤務するも知人が飼育していたねずみとの出会いにより人生の転機が訪れる。それからなんやかんやあり海外に出たり日本に戻ったりしつつ、現在は大阪で日々を楽しく過ごしている。米沢市出身



高橋もといさん

8期生

宮城県栗原市出身。2017年卒業。仙台で広告代理店に就職。大学時代と変わらず、飲み会と楽しいイベントを何よりも優先して過ごしている。当時所属していたアカベラ、バレエを、社会人の今でも社会人サークルとして続けている。モットーは、やらずに後悔するなら、やって後悔！



鈴木桃子さん

13期生

対象 どなたでも

申込方法

参加人数を把握したいため 10月15(火)まで地域共創センターへお名前、学年、メールアドレスを記入しにきてください。メールでも申込できます！！
地域共創センター <kyoso@koeki-u.ac.jp>

本事業は公益のふるさとづくり活動補助金(庄内開発協議会)の支援を受けて行なっております。